

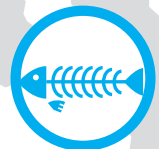
いえしまのもてなしは「衝撃的」



僕らがいえしまを訪れて感じたことは、いえしまの人たちからのもてなしが「衝撃的」だったことである。とにかくもてなし方が豪快で中途半端なものはない。でも、そのくもてなしの要素は「贅沢路線の延長線上」のものではなかった。それらは、いえしまの人た

ちの「日常生活の延長線上」にあるものばかりで、それが僕らにとってはとても新鮮で驚きだった。だから今回僕らは家島本島と坊勢島において、いえしまのくもてなしの要素をたくさん写真に収めた。そして、それらの中から特徴的な5つを選び出した。

いえしまの「5つ」の【もてなし】



会わせたい「人」



いえしまの人たちには、僕らのような来訪者に「紹介したい人」がいるようだ。それは近所の人だったり、親戚だったり、「兄弟分」であったり。「兄弟分」とは仲の良い同窓生の間で自然発生的に生まれるいえしま独特の集団。確かに「紹介したい人たち」は個性があって「もてなし上手」な人が多い。宴会では僕らを「昔からの友人」のように迎えてくれた。